

地域行事の復活と連携

校長

夏休みも終わり、朝晩はやや涼しさも感じられるようになりましたが、日中はまだまだ暑い日が続きます。特に大きな事故に巻き込まれたり、怪我をしたりした生徒もいなかった様で、皆が始業式に揃って顔を合わせることができてよかったです。

この夏休みは、コロナ禍で中止していた地域の花火大会であるとか、夏祭りであるとか様々なことが「4年ぶりに」復活したというニュースを聞くことが多かったです。ここ五中の学区域でも、7地区9地区の青少対が共同で実施してきた「青少対 夕涼み会」や、芝中団地の「盆踊り」が再開されました。

夕涼み会では、ボランティアや部活で集まった約60名の五中生が小学生に向けたゲーム



を企画し、当日は500人を超える児童や引率の保護者の方々に楽しんでもらうことができました。五中生はよく児童の面倒を見ており、生き生きと活動していたよかったですと思いました。青少対の



方々は、かき氷や焼きそばなどを生徒に配布していただくなど色々とサポートしていただきました。



また、芝中団地の盆踊りに向けては、私たち教員と生徒が準備や片付けの手伝いに参加しました。ご高齢の自治会長さんとも少し話をしましたが、自治会も高齢化が進み盆踊りのやぐらを立てるのも一苦勞で、安全面も考慮して今年は業者に頼んだとのことでした。私たちは机やイスを並



べるといった程度の準備のお手伝いや片付けでしたが、4年ぶりの開催を大変喜んでおられて大変感謝されました。子どもたちの中にも団地の盆踊りに遊びに行った生徒が多数いると思いますが、子どもたちの喜ぶ顔を期待して地域の高齢の方たちが裏でご苦勞されていることを知ってほしいですね。心配されていたのは、やぐらの組み立て等で業者にかかった費用が大きいので回収できるかということでした。高齢化が進む中で今後も今の形を継続していくのであれば、地域の方の理解や協力がないと中々難しいと感じました。このようなお祭りは少なくなったので、今後も継続していける方法を地域の皆で考える必要があるとも思いました。

さて、2学期は一年間で一番長い学期になります。9月早々には7・8組の京都奈良への修学旅行。1年生は2年生での広島修学旅行につなげる都内の校外学習。11月には3年生の入試に関わる英語スピーキングテスト、ESAT-Jもあります。それぞれが先を見て計画的に過ごして欲しいと思います。

● スクールアートプロジェクト「ムサビる！」

8月5日（土）、6日（日）に行われた「ムサビる！」は3年ぶりに来校者の制限をなくして実施をすることができました。2日間で456名の方に美術作品の鑑賞、ワークショップへの参加をしていただくことができました。

もともとは美術教育の一環として武蔵野美術大学と協力し、中学生が美術に親しむ機会を増やしたり、美術作品の鑑賞を通じたコミュニケーション能力の育成、日常の授業や学校生活では学べない美術表現の可能性、美術と社会の関わり、開かれた学校を作る上での美術の役割、

美大生との異学年交流から生き方を学ぶ・・・などなど、とても多くの思いを美術に関わる者として、ひとつの形にしたのが「ムサビる！」であったと思います。

「ムサビる！」はとても多くの方の献身的なボランティア精神によって成り立っています。特にスタッフの美大生は何ヶ月もの間、企画立案やメンバー集め、各セクション

の仕事分担、日程調整、準備から当日、撤収までの仕事を誠心誠意取り組んでいただきました。感謝申し上げます。また、五中の先生方には全面的協力をいただき、また五中PTA委員の皆様は受付・巡回を心よく行ってくださいました。大変にありがとうございました。美大の先生からは「あらためて思うが「ムサビる！」は面白いな。」とおっしゃっていました。今年の特徴は第1回から3回目位までのように、絵画作品が多かったように思います。原点回帰？でしょうか。昨年の入場者制限から復帰した「ムサビる！」が自らそのような形にしたのかもしれませんが。

ご覧いただきました皆様、御礼を申し上げます。



● 校庭整備

夏季休業期間中4週間を使用し、校庭整備を行い完成しました。開校以来の本格的な整備であり、校庭のうねりと土ぼこりは解消しました。2学期から新しい校庭で保健体育の授業、部活動や運動会での使用が可能となりました。



● 教室整備

特別支援学級1教室、第2学年3教室の照明がLED照明となりました。

● 地域と共に

新型コロナウイルス感染症が第5類になったことから、今まで3年間行うことが出来なかった地域の行事が復活しました。

7月28日（金）九地区青少対夜間パトロール、8月4日（金）七地区青少対夜間パトロールに教員が参加し行われました。普段は通ることのない道もパトロールを行い、地域の安全に努めました。それぞれ、約20名の保護者が参加しています。地域の安全に強い意識を感じることとなりました。

夕涼み会

8月19日(土)夕涼み会が行われました。場所は第七小学校体育館、1階教室です。校庭では焼きそば、かき氷が振舞われました。開会式には市長、副市長、七小校長、本校校長が参列しました。女子バレーボール部部长から元気な開会宣言があり開会しました。五中生ボランティアが練りに練った出し物を各ブースで展開しました。

生徒企画ゲーム

- ・わくわく！ボールキャッチ
- ・ペットボトル倒し
- ・投げて入れようジャベリックスロー
- ・バウンド玉入れ
- ・おむすびころりん すっとんとん
- ・アヒルのタマゴ
- ・タックルチャレンジ
- ・輪投げ



どのブースも順番待ちの列がとぎれず盛況でした。

8月19日(土) 20日(日) 芝中夏祭り



第九小学校の和太鼓演奏と共に2日間に渡る芝中夏祭りが開催されました。五中生は前日準備、後片付けに参加しています。芝中自治会長の千葉さん「コロナが明けて夏祭りをやるつもりでしたが、準備や後片付けの算段がつかなくやめようと思っていました。五中さんからボランティアが大勢参加してくれたので、セッティングと片付けの算段がつかしました。セッティングや片付けは本当に大変で、良かったです。電気関係は業者をお願いしますが、それ以外のところが。こちらやる気はあるものの、高齢になっており体力がついていきません。コロナ禍ですっと出来なかったものですから本当に嬉しいです。生徒も先生も参加してくれてありがとうございました。」

● 学力

令和5年度全国学力・学習状況調査の結果が8月に発表されました。

平均正答数

	国語	数学	英語
五中	10.2	7.1	7.7
全国	10.5	7.6	7.7

国語

正答率は全国値と同値でした。

良かった点：五中生は説明することが得意です。

(問1一 五中 92.6%/全国 87.5%、問1三 五中 80.2%/全国 76.6%)

話の内容を捉え質問することなど、全国値を大きく上回りました。

改善する点：文脈に即して漢字を書くことといった語彙力に課題があります。

(問3二 五中 25.9%/全国 43.9%)

2学期から対応：国語は全ての教科の基本であることから、朝の書き写し読書教材を

国語科を中心として検討しました。山川方夫「夏の葬列」に取り組みます。

数 学

正答率は全国値と同値でした。

良かった点：五中生は計算は得意です。(問2 五中 92.6%/全国 80.5%)
問題場面における考察の対象を明確に捉えることができます。

(問6 (1) 五中 95.1%/全国 88.9%)

95.1%という大変高い正答率となりました。

改善する点：図形を用いた証明問題に課題があります。

(問9 (2) 五中 32.1%/全国 37.8%)

2学期から対応：生徒同士の学び合い活動の際に、数学的な表現を意識させることで思考力を身に付けさせます。

英 語

正答率は全国値と同値でした。

良かった点：五中生は英語を読み取る力があります。

(問7 (1) 五中 61.3%/全国 59.8%)

2人称単数過去形の疑問文を正確に書くことができます。

(問9 (1) ②五中 30.0%/全国 20.9%)

改善する点：日常的な話題について、目的に応じて英語を聞き、必要な情報を聞くことに課題があります。(問2 五中 55.0%/全国 61.1%)

2学期から対応：英語を聞く際に目的をもって聞くことを指導するとともに、フィリピン在住の英会話講師とのオンライン英会話を同時に行います。

● 生徒の活動報告

吹奏楽部

第63回東京都中学校 吹奏楽コンクール 銀賞

自由曲 吹奏楽のための「おとぎの森」

● 今後の予定

9月 5日(火)～7日(木)

7・8組3年修学旅行

6日(水)7日(木)7・8組職場体験

8日(金)生徒会役員選挙

14日(木)中間考査

15日(金)職場体験事前訪問(2年)

9月 19日(火)学校朝礼

20日(水)前期最終専門・中央委員会

26日(火)生徒会朝礼

27日(水)～29日(金)

職場体験(2年)

29日(金)校外学習(1年)

※新型コロナウイルスの対応により変更することがありますのでご承知おきください。